



下川淵小だより

No. 10 令和2年2月3日(月)

校長 金井英男

開校145周年記念集会 「下小のはじまり」

1月17日(金) 体育館

下川淵小学校は今日で145才になりました。今日は、下小がどのようにしてできたかお話しします。明治時代に下川淵には3つの学校ができました。今から146年前の明治7年、覚動寺に公田学校ができました。子供は15人、先生は1人でした。その後明治12年に公田学校は乗明院に引っ越します。明治7年、善昌寺に力丸学校ができました。子供は男子だけ43人、先生は1人でした。そして、明治8年、極楽寺に亀里小学校ができました。児童は69人でした。3つの小学校のうち一番大きかった亀里学校でも児童数は69人ですが、当時の子供たちは稲作や野菜作りの手伝い、養蚕、洗濯や水くみ、食事の準備などの仕事があったので、多くの子供たちは学校に通っていませんでした。



開校145周年記念下敷き

その後、学校の様子や名前が変わり、今から124年前の明治29年に現在の場所に新校舎ができ、名前も下川淵尋常・高等小学校になりました。この頃になると日本全体で、約65%の児童が学校に通えるようになりました。今のように全員が無料で小学校・中学校に行けるようになるまでには、当時の政府の人たち、地域の人たちや先生方の大変な努力と時間がかかったことを忘れずに、皆さんはこれからもしっかり勉強してください。開校145周年の記念に下敷きを差し上げます。この写真の裏側に写っている全校の仲間と145年間に卒業した先輩たちが皆さんを応援してくれます。辛いことがあった時は、この下敷きを見て元気を出してください。参考文献等 日本の成長と教育(S37文部省調査局) 下小120周年記念誌 下川淵カルタ

不審者の侵入に備えて 1月9日(木)

不審者が中・高学年のどこかのクラスに侵入したことを想定して避難訓練を実施しました。学級担任は不審者侵入の放送を聞くと、すぐに避難するか教室内に待機するかを判断して実践的に訓練しました。どの学年も私語がなくスムーズに避難ができました。職員は不審者との対応方法について実地講習を受け、充実した訓練ができました。訓練を終えて感じたことは、正常化バイアス(都合の悪い情報を無視したり過小評価する人間の特性)です。学校では非常事態の時に教師が「逃げろ～」 「机の下にもぐれ～」 「窓から離れろ～」 と声をかけるので児童は動けますが、リーダーとなる人がいないときは正常化バイアスがはたらき逃げられなくなります。繰り返し訓練し日頃から右のように危険回避を心掛けましょう。



不審者対応の訓練

- 海岸で地震を感じたら、迷わずに高いところへ逃げる。
- 知らない人が近づいてきたら逃げる。
- 遠回りでも横断歩道を渡る。
- 青信号になったら、信号無視の車を確認してから渡る。
- 交差点で信号待ちをするときは、道路から離れる。
- エスカレーターに乗るときはベルトを持つ
- ホームで電車を待つ時はホームに対して斜めに立つ。

小学校教育と幼児教育

小学校の教育は「学習指導要領」に基づいて行います。指導要領には各学年の具体的な目標と指導内容が示されています。例えば、2年生算数の目標には「乗法九九について知り、1位数と1位数との乗法の計算が確実にできること。(かけ算九九ができる)」とあります。私たちは児童の実態を踏まえながら指導方法を工夫して目標の達成を目指します。



一方、幼稚園、保育所（通称：保育園）、認定こども園の教育は幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づいて行います。幼児教育では「身近なあらゆる環境から遊びを通して学ぶ」ので、「かけ算九九が出来る」のような到達目標はありません。幼稚園教育要領には5つの領域（健康、人間関係、環境、言葉、表現）があります。環境では「周囲の様々な環境に好奇心や探究心をもってかかわり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。」ことを目指しています。土や木の枝や葉に触れたり、スプーンや箸などを曲げたり、たたいたりする体験の中で身に付けた感覚は、将来、生きて働く力につながります。例えば、今、みなさんが、空を飛ぶ自動車のエンジンを設計していて最も重要な部品をつくることになったとします。周囲の様々な環境に関わった経験がある人ならば、どのような素材を使ってどのような形にすると良い部品になるか気づくことができるでしょう。幼児教育で身に付けた力は、いわば万能細胞のような力だと思います。万能細胞は将来、心臓や肺、胃や腸、筋肉や骨などあらゆる細胞に分化していきます。

サポート相談 1月23日(木) 各教室

毎年この時期になると卒業生が6年生のために来校し、中学校の生活の様子や心構えを話してくれます。昼休みになると担当の先生から連絡があり控え室に行って卒業生と対面しました。表情や姿勢、受け答えなどあまりに立派になっているので驚きました。しばらく会わないとその成長を強く感じるものだと思います。



卒業生の皆さんは、七中の生徒数や学校行事、時間表や学習内容、制服やウインドブレーカーなどの服装、教科書や筆箱の中身まで、とても詳しくわかりやすく説明してくれました。

普段使っているノートやテスト問題も見せてもらったので、子供たちは授業に対する具体的なイメージが持てました。「中学校は少し怖い」と思っていた児童もいたようですが、サポート相談を通して不安はなくなったと思います。

Q 中学校は楽しいですか？

A 他の小学校の人たちと一緒にになるので、友達が増えます。

A 行事等でクラスの団結力を深めることができ楽しいです。

Q テスト前はどれくらい勉強しますか？どのような勉強方法がありますか？

A 部活が休みになるので、平日は5時間くらいすると良いと思います。テスト前にワークブックの問題を2、3回繰り返すのがお勧めです。

Q 先輩との関係はうまくできますか？

A 先輩はみんな優しいです。礼儀や敬語が大切です。

2月の主な行事

- 新入学児童保護者会 2月4日(火) 13:30～ 体育館 低学年下校 13:20
- PTA 運営委員会 2月6日(木) 15:00～ PTA 会議室
- 4・5年生学習参観 2月12日(水) 13:50～ 1・3・4・5年生の児童下校 15:15
- 3・6年生学習参観 2月13日(木) 13:50～ 児童は一斉下校 15:15
- 1・2年生学習参観 2月14日(金) 13:50～ 児童は通常下校
- ありがとう集会 2月19日(水) 8:25～9:00 体育館
- 第2回学校評議委員会・評価委員会 2月21日(金)11:00～13:00 校長室、各教室
- PTA 新旧役員引き継ぎ会議 2月28日(金) 16:00～ PTA 会議室